



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2020年(令和2年)12月15日号 No.1845

目次

■ ハバロフスク地方貿易投資プレゼンテーション	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 8
■ 統計速報	22
2020年1～11月のロシアの乗用車販売動向／22	
■ エトセトラ	23
ウェビナー「コロナ禍のロシア極東経済と北極海航路」のご案内／23	
「ロシア連邦税関庁による日本企業向け説明会・意見交換会」のご案内／23	
■ トピックス	23
東洋トランス、シベリアランドブリッジ経由LCL開始／23	
OPECプラス、来年からの減産緩和で合意／24	
NIS諸国の新型コロナウイルス関連ニュース／24	

ハバロフスク地方貿易投資プレゼンテーション

はじめに

12月8日(火)、ロシアNIS貿易会では、オンラインイベント「ロシア・ハバロフスク地方貿易投資プレゼンテーション」を開催した。ハバロフスク地方は、ロシアの極東連邦管区に属する連邦構成主体で、人口は約132万人、主要都市はハバロフスク市(61.6万人)とコムソモリスク・ナ・アムレー市(24.5万人)である。機械製造業(造船、航空機等)、石油精製業、木材産業等が主要産業はである。また、日本と長い交流の実績を有し、現時点でも温室野菜栽培事業、空港ターミナル整備、予防医療診断センターの設立、といった日本との協力が進められている。

今回のプレゼンテーションでは、ハバロフスク地方に所在する建材や木材加工、遠隔操作システム、医薬品の製造分野の企業4社の代表者にご登壇頂き、事業内容や日本企業との協業可能性についてご報告いただいた。本イベントには、福島正則・在ハバロフスク日本国総領事にご出席いただいた他、日ロ双方から90名以上が参加した。また、今回は北海道、新潟県、兵庫県、鳥取県の関係機関から協力をいただき、これら諸県からの参加も多かった。本号では、その報告要旨(質疑応答部分での内容も加味)をご紹介しますこととしたい。

なお、ハバロフスク地方貿易投資プレゼンテーションのプレゼン資料と各社の紹介動画については以下よりダウンロードすることができる。ご関心の向きは以下のアドレスにアクセスいただきたい。

<https://www.jp-ru.org/khabarovsk/>